

(喪失・盗難)

高圧ガス保安法に係る手続き

事 故 届

- (1) 届出単位 高圧ガス販売事業者が行うこと。
- (2) 届出時期 法令で定められた事態になったとき、遅滞なく行うこと。
- (3) 提出先 事故が発生した所在地を管轄する知事
- (4) 提出書類
 - ① 事故届書
 - ② 高圧ガス事故調査報告書
 - ③ 消費先保安台帳の写し
 - ④ 消費先の高圧ガス設備概要図
- (5) 作成要領
 - ① 高圧ガス事故調査報告書
 - ・関係事項のみ記載すること。
 - ② 消費先の高圧ガス設備概要図
 - ・高圧ガス消費設備のどの部分で事故が発生したかを明記すること。

様式第 5 7

事 故 届 書	一 般	× 整 理 番 号	
	液 石 冷 凍	× 受 理 年 月 日	
氏 名 又 は 名 称 (事 業 所 の 名 称 又 は 販 売 所 の 名 称 を 含 む 。)			
住 所 又 は 事 務 所 (本 社) 所 在 地			
事 業 所 所 在 地			
事 故 発 生 年 月 日			
事 故 発 生 場 所			
事 故 の 状 況	別紙のとおり		

年 月 日

代表者 氏 名

青森県知事 殿

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 ×印の項は記載しないこと。
 - 3 事故の状況については、別紙にできるだけ詳細に記載すること。

高圧ガス事故等調査報告書（喪失・盗難）

報告年月日	令和 年 月 日（ 曜日）	整理番号：	
報告書作成者		報告段階：中間（第 次）、確報	
事故の呼称			
発生年月日	令和 年 月 日（ 曜日）～ 令和 年 月 日（ 曜日）		
事故発生場所	名 称：	法区分：	
	所在地： 電話（ ）	一般則、LP則、冷凍則、コンビ則 [認定事業所：有（認定施設、非認定施設）無]	
連絡者氏名	所 属：	場 所：	
	電話（ ）	1. 石油精製 2. 石油化学 3. 一般化学 4. 冷凍事業所 5. 充てん所 6. 容器検査所 7. その他 a. 民家(居住中) b. 民家(空屋) c. 公民館等 d. その他（ ）	
販売店（事業者）	名 称： 所在地： 電話（ ）		
規制対象別	1. 製造事業所 2. 冷凍事業所 3. 充てん所 4. スタンド 5. 販売所 6. 貯蔵所 7. 移動 8. 消費先 9. 特定高圧ガス消費者 10. 容器検査所 11. その他（ ）		
事故発生区分	1. 製造中 2. 貯蔵中 3. 移動中 4. 消費中 5. その他（ ）		
事故発生原因	1. 盗難 2. 自然災害 (a. 台風 b. 地震 c. その他（ ）) 3. その他（ ）		
ガスの種類及び名称			
1. 可燃性ガス : 1. アセチレン 2. エチレン 3. 液化石油ガス 4. 塩化ビニル 5. 水 素 6. ブタン 7. プロパン 8. プロピレン 9. メタン 10. その他（ ）			
2. 毒性ガス : 1. 亜硫酸ガス 2. 塩素 3. その他（ ）			
3. 可燃性毒性ガス : 1. アンモニア 2. 一酸化炭素 3. クロロメチル 4. 酸化エチレン 5. 窒化水素 6. 硫化水素 7. その他（ ）			
4. 支燃性ガス : 1. 空 気 2. 酸 素 3. その他（ ）			
5. 不活性ガス : 1. アルゴン 2. 炭酸ガス 3. 窒素 4. ヘリウム 5. フルオロカーボン（可燃性ガス又は毒性ガスを除く。） 6. その他（ ）			
6. そ の 他 : 1. 混合ガス（ ） 2. エアゾール（ ） 3. 特殊高圧ガス（ ） 4. その他（ ）			
設備概要	1. 容器	ガスの名称	ガス kg(m ³)× 本
	2. 溶接・溶断機器	容器の容量	ガス kg(m ³)× 本
	3. その他（ ）	及び本数	ガス kg(m ³)× 本
容器の記号番号			
施錠の有無	1. 有	容器交換の頻度	1.（ ）月に一度
	2. 無		2. 不明
	3. 不明		

事故の概要（事故に至る経緯を含む）	
官公庁で採った措置及び対策	事業所側で採った措置及び対策
法令違反の有無： 有 無（条項： ） 内容：	
官公庁で出した通知文書、新聞等の写し、函面、写真及び所見等 所見： 別紙（ ） 別紙（ ）	

※記載にあたっては、別添「高圧ガス事故等調査報告書(喪失・盗難)記載要領」を参照のこと。